

# 社会資本総合整備計画書

(御殿場市)

御殿場市における住宅・建築物の安全性の向上(防災・安全)

平成26年 3月25日

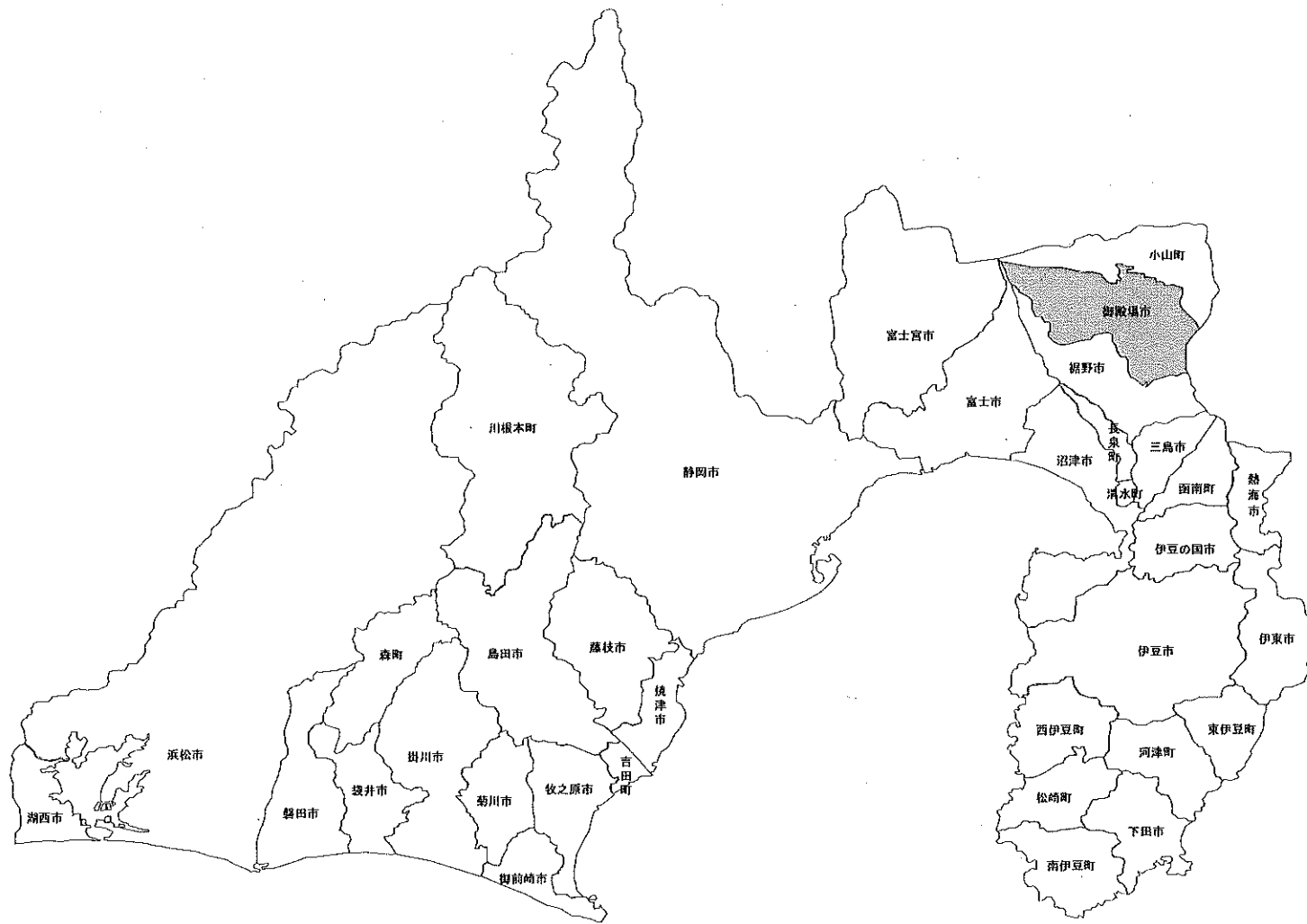
社会資本総合整備計画（地域住宅支援）第1回変更

平成 26 年 3 月 25 日

計画の名称	1 御殿場市における住宅・建築物の安全性の向上																
計画の期間	平成22年度～平成27年度（6年間）					交付対象	御殿場市										
計画の目標	『住宅・建築物の耐震化等を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。』																
計画の成果目標（定量的指標）	・御殿場市における耐震性が確保された住宅の割合を上げる。																
定量的指標の定義及び算定式	住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)										定量的指標の現況値及び目標値						
										当初現況値 (H22当初 (H20末) 80.6%	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末) 90%	備考 ※中間目標は任意				
全体事業費	合計 (A+B+C)	105百万円	A	86百万円	B	0百万円	C	19百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		18.1%						
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)		事業内容・規模等		事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	備考			
										H22	H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	住宅	一般	御殿場市	直/間	市/個人	住宅・建築物安全ストック形成事業		耐震診断及び改修等、吹付けアスベストの調査・市内全域								86	
											合計	86					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	備考			
										H22	H23	H24	H25	H26	H27		
											合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	備考			
										H22	H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	住宅	一般	御殿場市	間接	個人	-	ブロック塀等耐震改修促進事業	ブロック塀除去、改善	御殿場市							1	
1-C-2	住宅	一般	御殿場市	間接	個人	-	木造住宅耐震補強助成事業	木造住宅の耐震補強	御殿場市							18	
											合計	19					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
1-C-1	地震発生時に倒壊又は転倒の危険性のあるブロック塀等の安全対策を実施する。																
1-C-2	旧基準で建てられた木造住宅の耐震補強を実施する。																

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	1 御殿場市における住宅・建築物の安全性の向上	交付対象	御殿場市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成27年度 (6年間)		



1-A1-1  
耐震診断及び改修工事等  
吹付けアスベストの調査  
(市内全域)

1-C-1  
ブロック塀等耐震改修促進事  
業  
(市内全域)

1-C-2  
木造住宅耐震補強助成事業  
(市内全域)